

医学コラム（外科）

「そけいヘルニア」（脱腸）とは？

●そけいヘルニアってどんな病気？

「そけい（鼠径）」とは、下腹部で足の付け根部分のことをいい、「ヘルニア」とは、体の組織が正しい位置からはみ出した状態をいいます。「そけいヘルニア（鼠径ヘルニア）」とは、本来ならお腹の中にあるはずの臓器（主に小腸）の一部が、そけい部の筋膜の間から皮膚の下に飛び出してくる病気です。一般には「脱腸：だっちょう」と呼ばれています。

発症しやすい年代として乳幼児～小児期と 40 歳以上の成人に多いとされています。非常にポピュラーな病気で、日本では年間 13～15 万人が手術を受けているといわれています。

●そけいヘルニアの症状は？

足の付け根が「膨れる」「つっぱる」「痛い」などの症状があります。初期の頃は立った時、お腹に力を入れた時にそけい部の皮膚の下に腹膜や腸の一部などが出てきて柔らかい腫れができますが、普通は指で押さえると引っ込みます。次第に小腸などの臓器が出てくるので不快感や痛みを伴ってきます。腫れが急に硬くなったり、膨れた部分が押さえても引っ込まなくなることがあり、お腹が痛くなったり吐いたりします。これをヘルニアのかんとん（嵌頓）といい、急いで手術をする必要があります。



●そけいヘルニアの検査は？

立った時またはお腹に力を入れた時にそけい部が膨らむことから簡単に診断はつきます。そのため視診、触診以外の診断法は一般的には必要とされません。

診断がはっきりしない場合やヘルニアのかんとん（嵌頓）が疑われる場合は、CTを撮影します。

●そけいヘルニアの治療は？

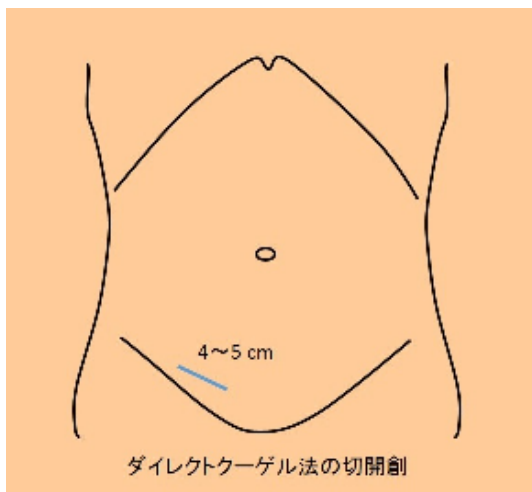
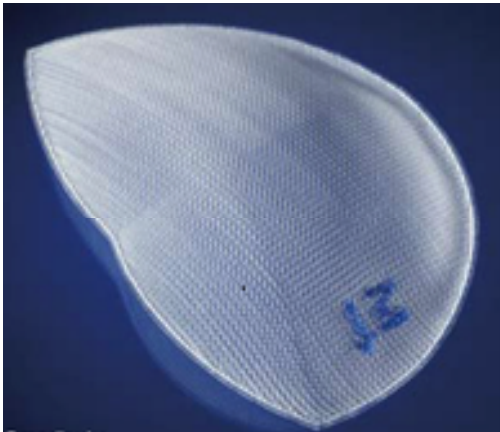
自然に治癒することではなく、基本的には手術をしないと治りません。そけいヘルニアの治療は、機械的な穴が原因なので、お薬でふさいだりすることは不可能で、手術が治療方法となります。

また、足の付け根が飛び出ているだけだし、気にならないなら、放置していてもいいのでは？と思う方もいらっしゃるかもしれません。ヘルニアを放置していると通常、穴は時間とともに次第に大きくなります。穴が大きくなると飛び出す内臓も多く、大きく、頻回になり、症状がひどくなります。そのようなことがないように、そけいヘルニアは大きさに関わらず、発見された時点で手術をするのが通常の治療です。

●手術の方法は？

現在、一般的には人工補強材（メッシュ）を使用して、ヘルニアの穴をふさぐ方法（メッシュ法）が主流です。メッシュ法は従来の術式（メッシュを使用しない方法）に比較して、術後のつっぱり感、痛みが少なく、再発率が低いといわれています。現在、ほとんどの医療機関がメッシュを使用しています。メッシュ法にも様々な術式があり、当院では患者様の病態やヘルニアの状態、患者様のご希望など総合的に判断し、おおむね次の3通りの手術方法から選択しています。

- 1) 腹腔鏡下そけいヘルニア修復術（通称：ラパヘル）
- 2) ダイレクトクーゲル法
- 3) プラグ・メッシュ法



●腹腔鏡下そけいヘルニア修復術とはどんな手術？

お臍の上に 1cm、左右下腹部に 5mm の小さな切開創 3 か所をおき、お腹の

中に小さなカメラ（腹腔鏡：ふくくうきょう）を入れて、ヘルニアの穴を正確に診断し、確実に修復できる手術方法です。

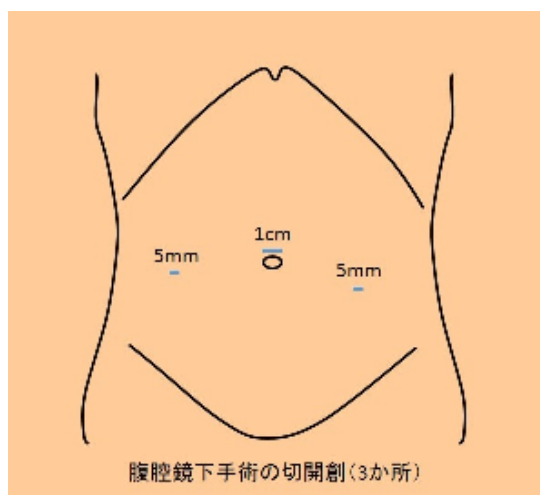
この手術の利点としては

1. お腹の中から確実な診断と治療が可能であり、再発の危険性が少ない。
2. キズが小さいため、傷口が目立たない
3. 手術後の痛みや違和感が少なく、入院期間が短く、早期に仕事や

スポーツへの復帰が可能

な事があげられます。

当院では体に優しく、再発の少ない腹腔鏡下手術を標準術式のひとつとして行っており、また日本内視鏡外科学会の技術認定医が主として手術に携わっています。



●入院期間は？

おおよそ2日（1泊2日）～7日間の入院です。そけいヘルニアは短期入院で痛みの少ない麻酔・手術での治療が可能です。ゆっくりと入院して治療を受けたい方から、お仕事の関係で1泊2日の短期間の入院治療で済ませたい方まで、患者様のご希望にあわせて治療のスケジュールを提案しております。

福島県立医科大学会津医療センター外科では、そけいヘルニアなどのヘルニアを正確に診断し、最新の手術手技を用いて治療するための『ヘルニア外来』を開設しております。どうぞお気軽にご相談ください。

対象疾患：そけいヘルニア、大腿ヘルニア、腹壁瘢痕ヘルニア

診療科：外科

診療日：月・木曜日 午前9～12時

※ヘルニア外来以外でも、月～金曜日 午前の診察時間であれば受け入れ可能です。また、どの外科医師もヘルニア手術の経験がありますので安心して受診してください。その他、ご不明な点は外科外来へお問い合わせください。